

取扱説明書 水洗便器

\ New / 節水キレイ洗浄

アラウーノV

A・La・Uno V



■品番一覧

タイプ		便器	給排水 部材セット
標準タイプ	手洗い付き	CH3010WST(7)	CH301F (CH301FM)
	手洗い無し	CH3010WS(7)	
リフォームタイプ	手洗い付き	CH3010WST(7)	CH301FR (CH301FM)
	手洗い無し	CH3010WS(7)	
壁排水タイプ	手洗い付き	CH3010PWST	CH301FP
	手洗い無し	CH3010PWS	

(7)：寒冷地仕様

●オプション

便器洗浄リモコン	CH300S
台輪	CH301Z (壁排水155タイプの場合必要)

目的に合わせてすばやく探す

よくあるご質問

3
ページ

もくじ

3
ページ

使いかた

8
ページ

お手入れ

16
ページ

凍結防止・トラブル対処

21
ページ

故障かな？と思ったら

29
ページ

※写真は、便座「NewアラウーノV専用トワレ」(別売)を組み合わせた場合です。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

お好きな便座を組み合わせれば、

あなただけのトイレスタイル完成。

1 便座に座る

※便座の使いかたは、便座に付属の
説明書を参照してください。



2 便器洗浄し、手を洗う

手洗い付きの場合

■ 便器洗浄 [大] または [小] ボタンを押す

便器洗浄と同時に手洗い吐水口から吐水します。

※ご使用時の水圧によっては同時に使用することができません。

14 ページ

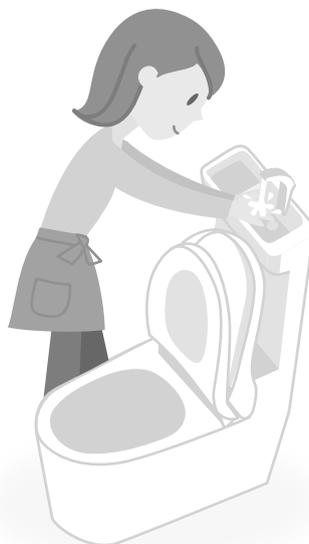
※大便時は、便器洗浄 [大] ボタンで便器洗浄してください。

手洗いのみの使用もできます

■ [手洗い止 / 出] ボタンを押す

手洗い吐水口から吐水します。

再び [手洗い止 / 出] ボタンを押すと止まります。



だから使いやすい、
もっとずっと使いやすい。



心も暮らしも
気持ちいい。

ひとふき形状 フラットデザイン

便器の凹凸が少なく、
すみずみまでふき取れます。
便器のフチ裏がないので
お掃除がひとふきです。

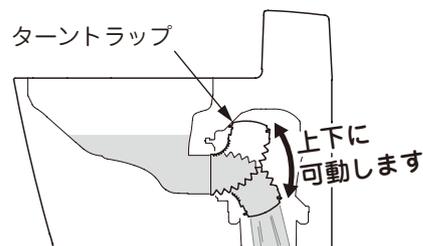
ボタンひとつで 便器水位調節

お手入れのときに
水位を下げるができます。
輪ジミのお掃除に便利です。

21 ページ

静音・節水に優れた ターントラップ洗浄方式

ターントラップが上下に可動し洗浄します。
従来の便器と比べ、節水・静音に優れています。



有機ガラス系 新素材

水アカがつきにくく
汚れをはじく新素材。
お掃除の手間を
軽減します。

独自の洗浄方法で 洗浄水を節約

ターントラップ洗浄方式で
1回あたりの洗浄水量が、
約 4.6 L の節水タイプです。

手洗い無しの場合

便器洗浄する

■ 便器洗浄 [大] または [小] ボタンを押す

※大便時は、便器洗浄 [大] ボタンで便器洗浄してください。



■ はじめに

- 製品のご紹介.....2
 - よくあるご質問.....3
 - もくじ.....3
- 安全上のご注意.....4
- 知っておいていただきたいこと.....6

■ 使いかた

- 各部のなまえ.....8
- 操作ボタンの使いかた.....9
- 準備する.....10
- 設定する.....11
 - 便器洗浄時の手洗い吐水時間の変更.....11
 - 洗浄水量の変更.....12
 - 便器洗浄水の勢いが弱いとき.....14

■ お手入れ

- お手入れの前に.....16
 - 汚れの種類や程度によるお掃除方法.....16
 - お手入れカレンダー.....17
 - 使用する洗剤と道具.....17
- お手入れする.....18
 - 日常のお手入れ.....18
 - 月1回のお手入れ.....18
 - 台輪(オプション)をお掃除する.....18
 - 湿布法によるお掃除.....19
 - ストレーナのお掃除.....20
 - 便器水位ボタンの便利な使いかた.....21

■ 凍結防止・トラブル対処

- 凍結防止をする.....21
- 水抜きをする(凍結防止・長期間使用しないとき)...22
 - 手洗い付きの場合.....22
 - 手洗い無しの場合.....23
 - 再び使用するときは.....23
- 停電・断水したときの排水方法.....24
 - 停電用ハンドルを回して排水する.....24
 - 水を注いで排水する.....25
 - 停電・断水が復旧したら.....25
- 便器が詰まったとき.....26
 - 停電用ハンドルを回して詰まりをとる.....26
 - ラバーカップを使って詰まりをとる.....27
- リモコン(オプション)の電池が切れたら...28

■ 故障かな?と思ったら

- ご確認の流れ.....29
- 定格・仕様.....31
- 便座交換について.....31
- 定期的な点検のお願い(有料).....31
- 保証とアフターサービス.....裏表紙

よくあるご質問

どんな洗剤や道具を使えばいいの?



17 ページ

汚れの種類によってお手入れ方法は?



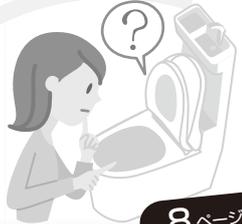
16 ページ

停電や断水のとき水は流せるの?



24 ページ

製品の品番はどこに書いてあるの?



8 ページ

リモコン(オプション)の電池の交換方法は?



28 ページ

29 ページの「故障かな?と思ったら」もご参照ください。

安全上のご注意

◎人への危害、財産の損害を防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図の記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

便器・手洗いに関すること

- 分解したり、修理・改造をしない
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。
- 浴室内など湿気が多い場所、水洗い洗浄ができる床に設置しない
- 便器が破損したり、故障したまま使用しない
感電・火災・けがの原因になります。
- 便器や便座、手洗いボール、吐水口に乗ったり、ぶら下がったり強い衝撃を加えない
製品の変形や破損(割れ)により、転倒し、けがの原因になります。
- 便器や手洗いの操作部に水や汚水・熱湯をかけない、また水がかかったまま使用しない
内部に電気部品を使用しています。
感電・火災・けがの原因になります。

電気に関すること

- 電源プラグに水や汚水をかけない、また水がかかったまま使用しない
- ぬれた手で電源プラグを触らない
- 傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない、また電源コードを曲げたり、破損するようなことをしない
感電・火災・けがの原因になります。
- 電源プラグにほこりが付着したまま使用しない
ほこりが付着したまま使用すると火災の原因になります。

電池に関すること[リモコン(オプション)]

- 電池は誤った使い方をしない
 - 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち込んだり保管しない。
 - 新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使用しない。
 - 加熱、分解したり、水、火の中に入れてたりしない。取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより火災や周囲汚損の原因になります。

電気に関すること

- 電源プラグは確実に根元まで差し込む
感電や火災の原因になります。
- コンセントから電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持つ
コードを引っ張ると破損し、感電、ショート、発火の原因になります。
- 必ず交流100Vで使用する
- コンセントや配線器具は必ず定格内で使用する
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電池に関すること[リモコン(オプション)]

- 電池は正しく取り扱う
 - ⊕、⊖ は正しく入れる。
 - 長期間使用しないときは取り出しておく。
 - 乳幼児の手の届かないところにおく。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談する。
 - 使い切った電池はすぐに器具から取り出す。
 - 電池を破棄する場合は、テープなどで絶縁する。
 - 液が体についたときはよく水で洗い流す。
 - 液が目に入ったときは、目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと医師に相談する。(失明のおそれがあります。)取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより火災や周囲汚損の原因になります。万一液漏れが起これば、販売店にご相談ください。



禁止



必ず守る



注意

便器・手洗いに関すること

- **便器・手洗いが、がたついたまま使用しない**
水漏れや破損、転倒によるけがの原因になります。
- **便器・手洗いに固いものや重いもの、とがったものを落としたり、当てたりしない**
変形・破損によるけがの原因になります。
- **便器や手洗いの上に重い物や割れ物を置かない**
- **手洗いにもたれかからない**
破損によるけがの原因になります。
- **手洗いボール面に飾り物を置かない**
手洗いボール・排水口が詰まり、手洗いから汚水があふれる原因となります。
- **便器にヒーターなどを近づけすぎない**
便器の変形、破損によるけがや水漏れ、火災の原因になります。
特にハロゲンヒータータイプの暖房器具は、便器から1 m以上離してご使用ください。
- **便器にタバコを捨てない**
破損によるけがや火災の原因になります。
- **手洗いに異物を流さない**
便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

凍結防止

- **不凍液を直接便器に入れない**
便器の破損による水漏れの原因になります。
不凍液を使用する場合は、便器内の溜め水を排水し、不凍液を入れたビニール袋で排水口をふさいでください。

水漏れの防止

- **給水ホースや排水管、吐水口などに力を加えない**
- **ホースを故意に折り曲げない**
- **給水ホースやナットに洗剤、薬品、芳香剤などをかけない**
- **ホースが傷ついたり、ふくれている状態のまま使用しない**
- **水面から便器内部にホースや固いものなどを挿入しない**
水漏れの原因になります。
- **止水栓を開いたままストレーナを外さない**
水が噴き出し拡大損害になります。

便器洗浄に関すること

- **便器に新聞紙やオムツ・生理用品、便器が詰まるようなものを流さない**
- **一度に大量のトイレットペーパーを流さない**
便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。
- **便器や手洗いが詰まったまま続けて流さない**
便器や手洗いから汚水があふれる原因になります。
- **便器洗浄中・手洗い吐水中に、便器吐水口や手洗い吐水口をブラシなどでふさがらない**
水漏れの原因になります。

お手入れに関すること

- **お手入れするときなどに電源コードを曲げない**
コード内の芯線が切断し、異常発熱や発煙の原因になります。
 - **便器のお手入れには下記洗剤を使用しない**
製品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因になります。
【使用してはいけない洗剤】
 - 台所用合成洗剤(中性)、アラウーノフォーム
 - 酸性・アルカリ性洗剤*1
 - 重曹、アルコールを含む洗剤*2
 - トイレ掃除用ペーパー*3
 - オレンジオイルを含む洗剤
 - 柑橘系の香りを有する洗剤
 - 消臭剤
 - 滴下するタイプの消臭液
 - シンナー、ベンジン、消毒薬、その他薬品
- *1…湿布法(19ページ)でお手入れを行う場合は使用可能です。
*2…エタノール、イソプロピルアルコールなど
*3…花王製トイレットペーパーは使用可能です。
(当社試験により確認済み)



禁止



必ず守る

凍結防止

- **凍結するおそれがある場合は、凍結防止(水抜きをし、凍結防止ヒータープラグをコンセントに差し込む)をする**
- **寒冷地以外の地域でも冬場周囲温度が0℃以下になる場合は、施工業者に依頼して屋外配管・露出配管に凍結防止ヒーターを取り付けるなどの適切な凍結予防対策を実施する**
凍結すると配管、便器内部が破損して水漏れの原因となります。

水漏れの防止

- **ストレーナのねじ部に異物がないようにきれいに水洗いする**
- **ストレーナふたをしっかりと締めつける**
水漏れの原因になります。



禁止

知っておいていただきたいこと

使用上のご注意



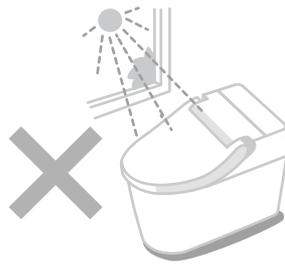
便器上ケース・手洗いボールのウェットエリアに、ハンドソープや芳香剤を置くことができます

- フレモノや重いもの、不安定なものなど、落下したら危険なものは置かないでください。
- 上ケースの上にもものを置く場合は、便ふたに当たらないよう大きさにご注意ください。大きいものを置くと便ふたが開いたときにあたって便ふたが傷ついたり、変形するおそれがあります。
- アルコールを含む芳香剤は使えません。



直射日光や強いライトをあてないでください

- 直射日光があたる場合はカーテンなどで光を遮断してください。製品が変色したり劣化したりするおそれがあります。



サイドカバーを外したまま使用しないでください

- 取り外したまま使用すると、サイドカバー内に直接光が入り、動作不良を起こす場合があります。

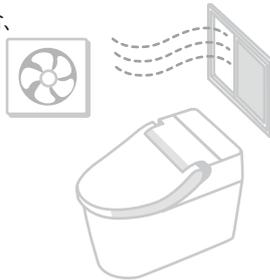
トイレ用芳香洗剤はご使用いただけません

- 手洗器の排水は便器洗浄面に排水されないため、市販のトイレ用芳香洗剤をお使いいただいても効果は得られません。



レンジフードなどの換気時は

- レンジフードなどの換気時に、トイレルーム内と排水管内との圧力差が生じない様、窓を開けるなど十分な給気を行ってください。
- 給気が不十分な場合、便器洗浄時に飛沫がかかったり排水管から臭いが逆流することがあります。



大便時は「大洗浄」で洗浄してください

- 「小洗浄」で洗浄すると、十分な洗浄水量が得られないため、便やトイレットペーパーが便器洗浄面に残ったり、排水管が詰まる場合があります。

金属部に水や汚水がかかったまま、または結露したまま使用しないでください

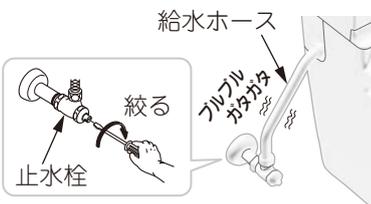
- サイドカバーを外すと中に金属部品があります。
- 金属部に水や汚水がかかったまま使用すると、さびによる製品の損傷や汚れの原因になります。

故障ではありません



給水ホースが振動したら

- 便器洗浄中、給水ホースが振動したり、給水音が大きい場合があります。これは水道水圧が高いことによるもので、故障ではありません。
- この場合は、止水栓を絞ってください。(ただし止水栓を絞りすぎて洗浄性能が不十分とならないように注意してください。)



排水管で「ピタ」「ピチャ」などの音が発生する場合があります

- 便器洗浄後に便器の封水を確保するために、ターントラップの水が若干あふれる仕組みになっています。
- そのときに排水管で「ピタ」「ピチャ」などの音が発生する場合がありますが、異常ではありません。



便器洗浄時の音について

- 洗浄開始時や洗浄中は、水の吐出音や衝突音、「チョロチョロ」という流水音がしますが異常ではありません。



手洗い止水時の音について

- 使用水圧などによっては、手洗い吐水を止めたときに水撃作用(ウォーターハンマー)により「ドン」という衝撃音が発生しますが異常ではありません。

知っておいていただきたいこと



使用水圧範囲は 0.05 MPa(流動時) ~ 0.75 MPa(静止時)です

- 水圧が足りない場合は、洗浄水が十分に流れず便器に汚物が残ったり、ため水が少なくなるおそれがあります。必ず使用水圧範囲内でご使用ください。
- 「アラウーノ専用手洗い」と併設する場合の使用水圧範囲は、0.1 MPa(流動時) ~ 0.75 MPa(静止時)です。
- 使用水圧が0.05 MPa ~ 0.75 MPa(流動時)の場合、便器洗浄中に温水洗浄便座のおしり洗浄を行うと、おしり洗浄の水勢が弱くなる場合があります。
- 上水道で加圧ポンプを使用している場合、便器洗浄の吐水が遅れる場合があります。

便器の耐荷重 (着座時静荷重)は

- 便器の耐荷重(着座時静荷重)は100 kgです。

便器の汚れについて

- 汚物の性質によっては、便器洗浄面に汚物が付着することがあり、便器洗浄時に洗い流せない場合があります。
- 便器は発生した微生物汚れ、カビは洗い流すことができません。汚れ発生時には定期的なお掃除が必要です。

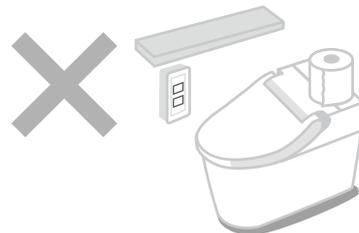
下記のような場合、リモコンが 作動しにくいことがあります

- リモコン受光部・発光部に直射日光があたっている。

直射日光をカーテンなどで遮断してください。

- リモコン受光部・発光部の上に棚などの障害物がある。または、トイレトペーパーなどの物を置いている。

障害物を取り除いてください。



水の勢いについて

- キッチンなど他の蛇口が開いたり、便器洗浄と手洗いの水を同時に使用した場合、水の勢いが弱くなる場合があります。
- 下記の場合は、便器洗浄と手洗い吐水のタイミングを変更してください。(14ページ参照)

- ① 低水圧の地域での使用で、「便器洗浄と手洗い吐水が同時に行われる設定」において便器洗浄水の流れが弱い場合
- ② 低水圧ランプが点滅している場合



- インバータ照明などでの特定の照明のもとでは、作動しにくいことがあります。

照明を消すと正常に作動する場合は、照明器具の交換をご検討ください。

- 壁や天井の色が黒色である。

黒色や濃い色の壁紙や天井の場合、リモコンの信号が吸収されてしまい反応しません。壁・天井の色の変更をご検討ください。

- 便器の受光部やリモコンの発光部にほこりがたまっている。

定期的にお手入れしてください。

温水洗浄便座の種類によるお願い

- 温水洗浄便座の種類によっては、便座と便器の接触部で摩擦音が生じたり、便器が変色したり傷つくことがあります。

上手な使いかた

男性も座って小便をしましょう

- 立小便をすると、小便が跳ねて、便器外へ飛び出すことがあります。
- 水跳ねを軽減させるため、男性も座って小用を足すことをお勧めします。



便器のため水や小便が跳ね返る 場合があります

- ご使用されている方に便器のため水や小便が跳ね返る場合があります。
- 水の跳ね返りが気になる場合は、トイレトペーパーを水面に浮かべて、跳ね返りがやわらぐよう、クッション代わりにご使用ください。

手を洗うときは

- 周囲に水が飛び散らないように注意してください。
- 周囲に水がかかった場合はふき取ってください。

汚れの種類や程度による お掃除方法について

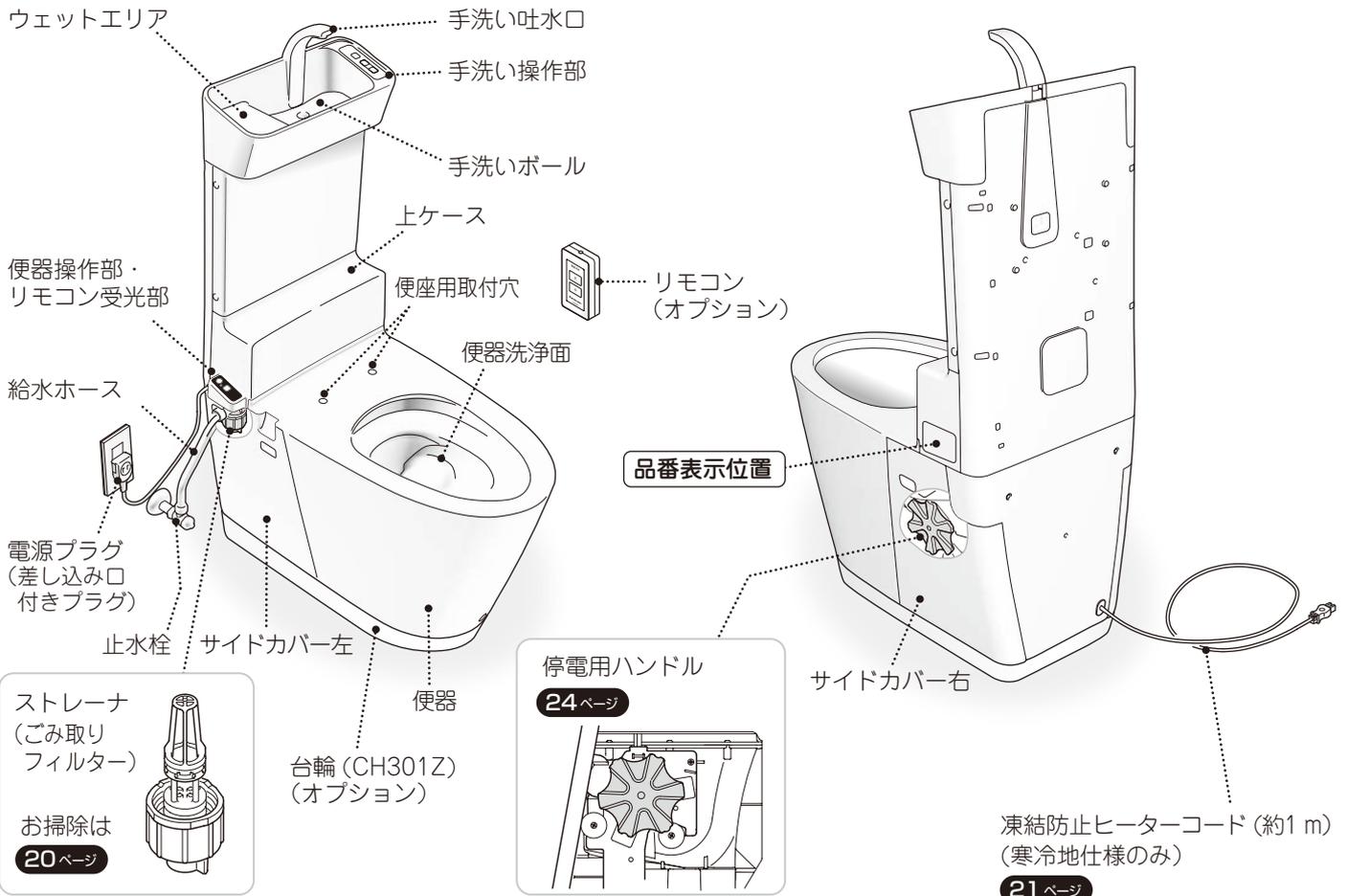
16 ページ

各部のなまえ

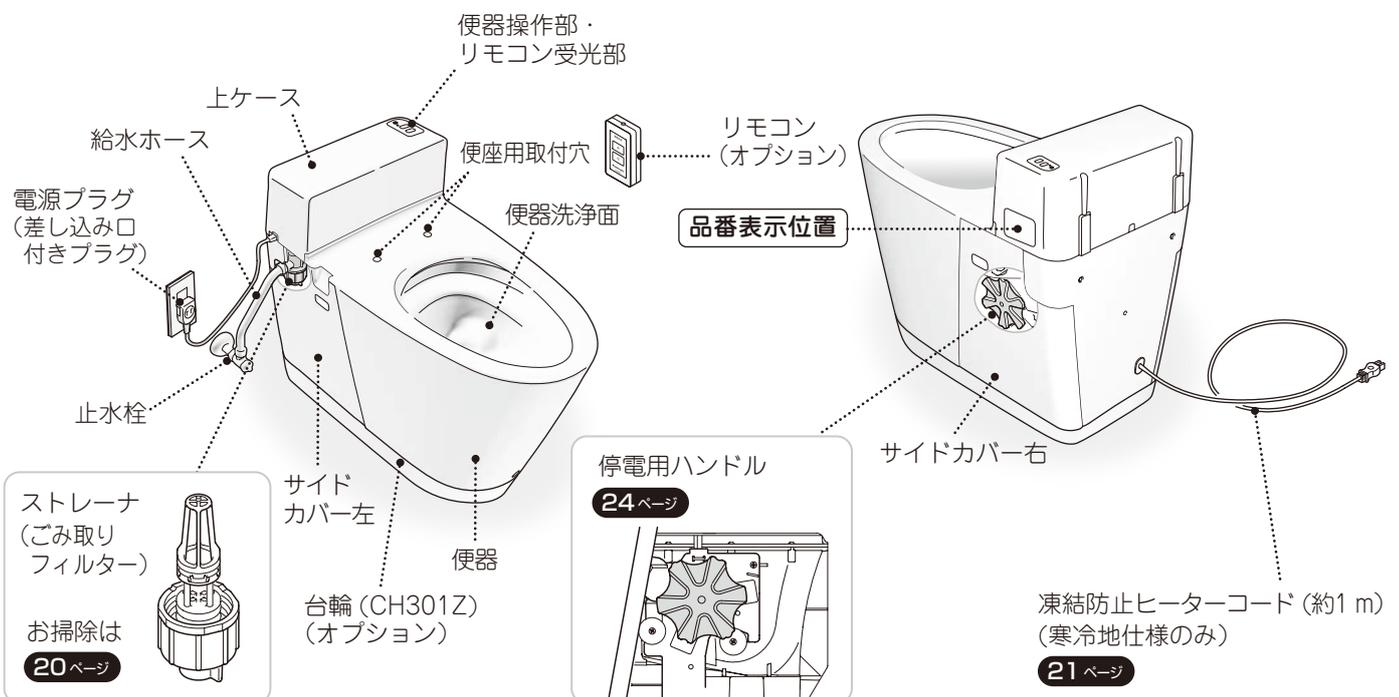
便座については便座に付属の
説明書をご覧ください。



手洗い付き



手洗い無し



使いかた

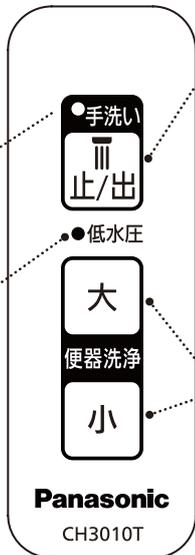
操作ボタンの使いかた

使いかたは
とてもシンプル
です。



手洗い付き・手洗い操作部

手洗い付き・便器操作部



手洗い・止/出ボタン

手洗い吐水のみのお操作ができます
(便器洗浄は行いません)
ボタンを押すと手洗い吐水口から吐水し、
もう一度押すと止水します

何も操作しなくても
1分経過すると自動で止水します
手洗い吐水中に便器洗浄をした場合は
「便器洗浄時の手洗い吐水時間」の
設定により自動で止水します

便器洗浄ボタン

便器洗浄を行い、同時に
手洗い吐水口から吐水します

大：大洗浄
小：小洗浄

低水圧ランプ点灯時は、
手洗いの吐水後に便器洗浄します

手洗いランプ

「便器洗浄時の手洗い吐水時間」の設定により点灯します

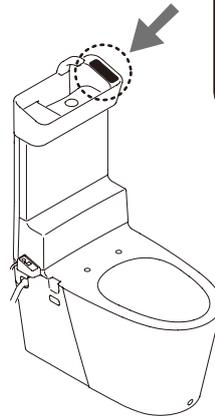
- 手洗い吐水時間：7秒・15秒のとき → 【点灯】
- 手洗い吐水時間：0秒のとき → 【消灯】

11 ページ

低水圧ランプ

- 「便器洗浄と手洗い吐水が同時に行われる設定」
のときで便器洗浄の水勢が弱い場合 → 【点滅】
- 「手洗い吐水後に便器洗浄する設定」のとき → 【点灯】

14 ページ

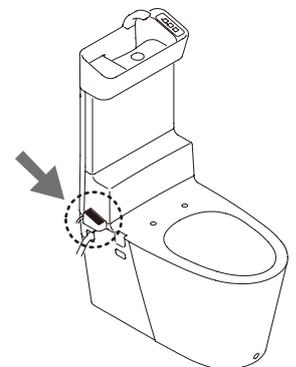


リモコン受光部

電源ランプ

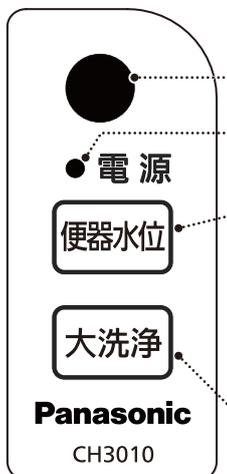
便器水位ボタン 21 ページ

便器水位を下げます
もう一度押すと、
便器洗浄され
水位が戻ります



手洗い無し・便器操作部

リモコン(オプション)



リモコン受光部

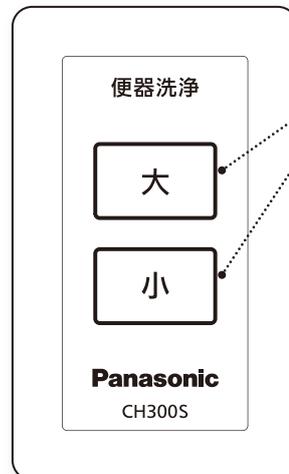
電源ランプ

便器水位ボタン 21 ページ

便器水位を下げます
もう一度押すと、
便器洗浄され
水位が戻ります

大洗浄ボタン

便器大洗浄を
行います



便器洗浄ボタン

大：大洗浄
小：小洗浄

手洗い付き

便器洗浄を行い、
手洗い吐水口から吐水します

低水圧ランプ点灯時は、
手洗いの吐水後に便器洗浄します

手洗い無し

便器洗浄を行います

※小洗浄の目安はトイレットペーパー3 mまでです。

それ以上は大洗浄を行ってください。

配管の詰まりの原因となります。

※リモコンの効きが悪くなりましたら電池が切れている可能性があります。

その場合は新しい電池に交換してください。 28 ページ

準備する

さっそく
使ってみましょう。

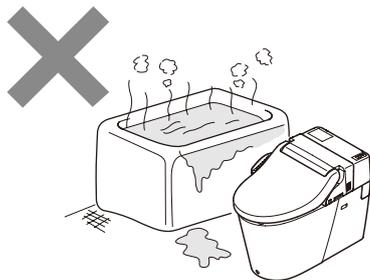


はじめて
使うとき

準備の流れ

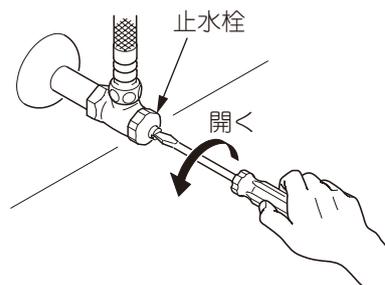
1 設置場所を確認する

- 浴室など湿気の多い場所では設置、使用できません。感電や火災の原因になります。



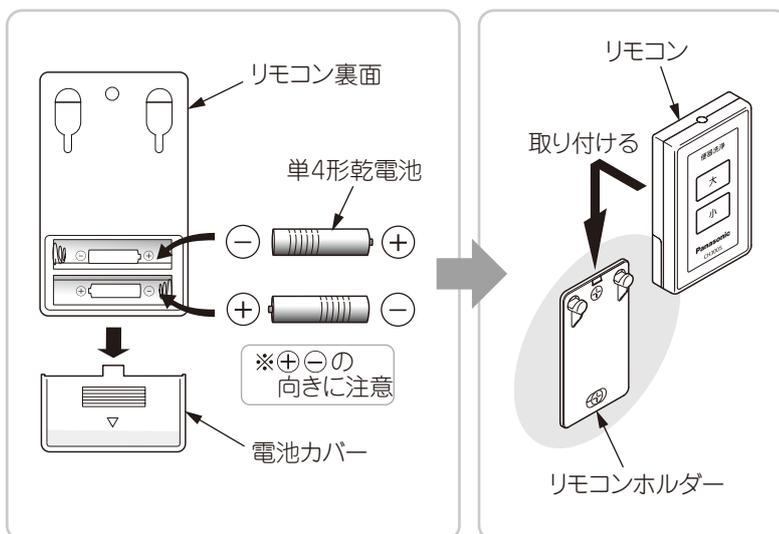
2 止水栓を開く

- 止水栓が閉じている場合は、開いてください。
- 水漏れはありませんか。もし水漏れがあれば、施工店にご相談ください。



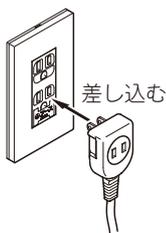
3 リモコンに電池を入れ、リモコンホルダーに取り付ける (※リモコンはオプションです)

- 単4形乾電池を2個ご使用ください。
- 電池の⊕、⊖を正しく入れてください。
- 電池寿命は約1年です。交換するときには2個とも新しい単4形乾電池に交換してください。
- 4ページの「安全上のご注意」をご確認ください。



4 電源プラグをコンセントに差し込む

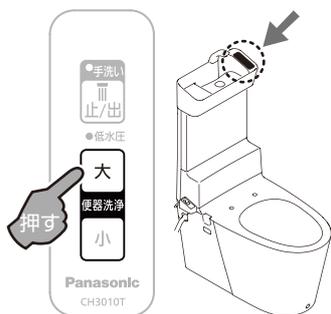
- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- 「ピッ」と音がして、電源ランプが点灯します。



5 便器洗浄[大]ボタンを押し、便器に給水する

- 電源を入れた後、1回目の便器洗浄は、配管内の空気を抜くために通常よりも洗浄時間を長くしています。(手洗い吐水時間は設定時間通りです。手洗い吐水時間の変更方法は11ページで説明しています。)その際に「ピーピーピー」というブザー音がある場合がありますが故障ではありません。その場合、再び便器洗浄[大]ボタンを押し、給水してください。

手洗い付き



手洗い無し



リモコン(オプション)



設定する

必要に応じて設定してください。
電源プラグを抜いた場合には、直前の設定が記憶されます。(停電時も同様です。)



設定

1

便器洗浄時の手洗い吐水時間の変更 手洗い付きのみ

▶ 便器洗浄ボタンを押したときの手洗い吐水時間を変更できます。

- [手洗い止/出]ボタンを押したときの吐水時間の長さ(1分間)は変更できません。

出荷時

0秒

7秒

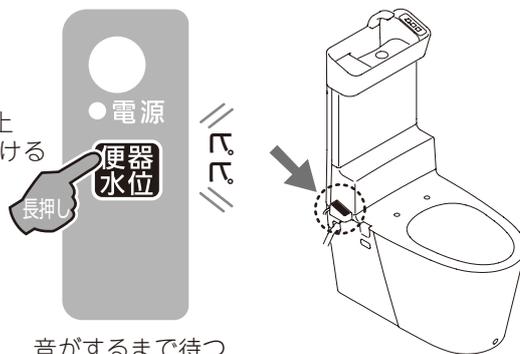
15秒

1 [便器水位]ボタンを5秒以上押し続け、設定変更モードにする

- [便器水位]ボタンを押すと「ピ」と音がします。そのままボタンを5秒以上押し続けると「ピピ」と音がして電源ランプが点滅し、設定変更モードになります。

[便器水位]ボタンを押すと、機能上 便器の水位が約3 cm下がります。異常ではありません。

5秒以上押し続ける

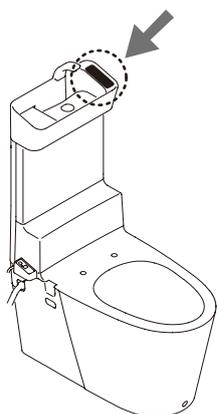


音がするまで待つ

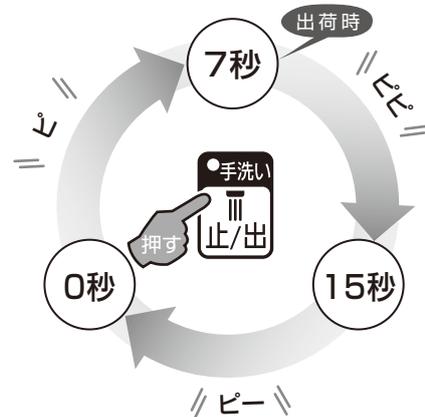
2 手順 1 の後、10秒以内に [手洗い止/出]ボタンを押して、手洗い吐水時間を設定する

10秒以上放置すると設定変更ができなくなります。その場合は、便器洗浄ボタンを押して一度便器洗浄をした後、再び手順 1 からやり直してください。便器洗浄をしないと設定変更ができません。

「0秒」に設定した場合は手洗いランプが消灯します



ボタンを押して手洗い吐水時間を設定する



3 設定を変更後、約10秒待つ、または[便器水位]ボタンを押してください

- 「ピー」と音がして、電源ランプが点灯に変わり、通常動作に戻ります。

- ・ 通常動作に戻らないと便器洗浄および手洗い吐水ができません。また便器水位を下げることはできません。
- ・ 通常動作に戻ってからも便器の水位は下がった状態です。便器洗浄ボタンを押す、または20分経過すると便器洗浄を行い、元の水位に戻ります。

設定 2

洗浄水量の変更

▶ 便器洗浄の水量が変更できます。

出荷時

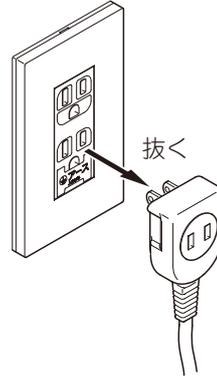
標準
4.6 L

増量
5.7 L

増量
8 L

- 下水管の設置条件が悪い(下水本管までの距離が長い、下水管の曲がり部が多い、下水管勾配が緩いなどの)場合、洗浄水量が少ないと汚物が下水管内で詰まるおそれがあります。その場合、洗浄水量を増量モードに変更してください。
(下水管の設置条件については、水道工事業者(施工店)に確認してください。)
【注：増量モードにしても便器洗浄面の洗浄能力は変わりません】
- お住まいの自治体で便器の使用条件が決められている場合は、下水道局などの指示にしたがって、増量8 Lモードに設定してご使用ください。

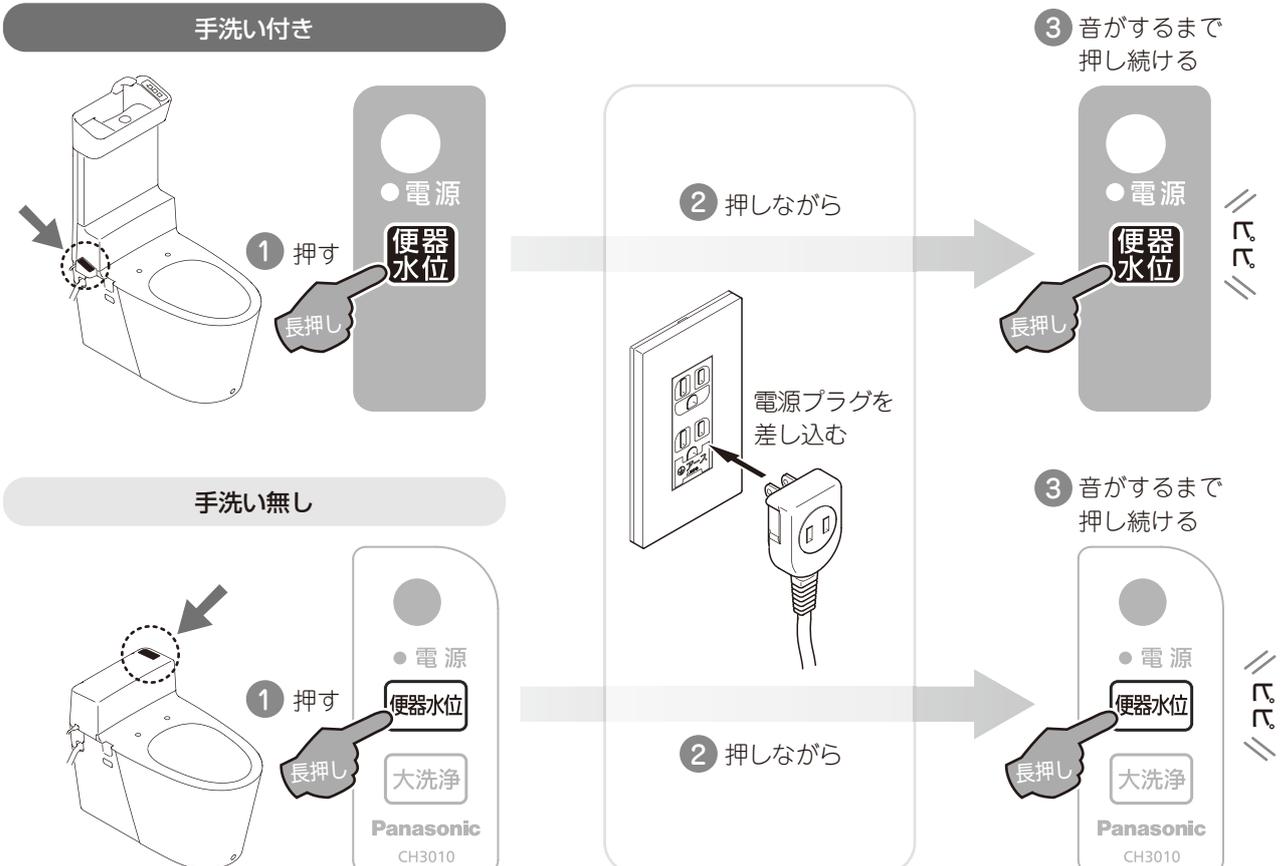
1 電源プラグをコンセントから抜く



2 10秒以上待つ

3 便器操作部の[便器水位]ボタンを押しながら、電源プラグをコンセントに差し込み、設定変更モードにする

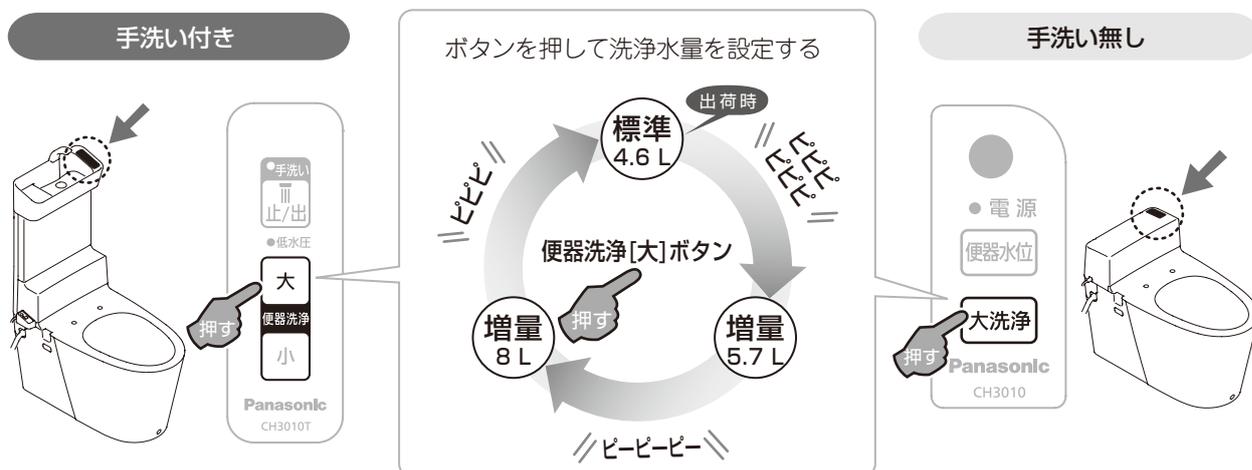
- [便器水位]ボタンを押し続けると「ピピ」と音がして設定変更モードになります。



使いかた

4 手順 3 の後、10秒以内に 手洗い操作部または便器操作部の便器洗浄[大]ボタンを押して、洗浄水量を設定する

- ・10秒以上放置すると設定変更ができなくなります。その場合は再び手順 1 からやり直してください。
- ・リモコン(オプション)の[大]ボタンでは設定できません。



5 設定を変更後、約10秒待つ

- 「ピー」と音がして、電源ランプが点灯に変わり、通常動作に戻ります。

通常動作に戻らないと便器洗浄および手洗い吐水ができません。また便器水位を下げることはできません。

こんな
ときには

便器洗浄水の勢いが弱いとき 手洗い付きのみ

- 止水栓が全開になっていることをあらかじめご確認ください。

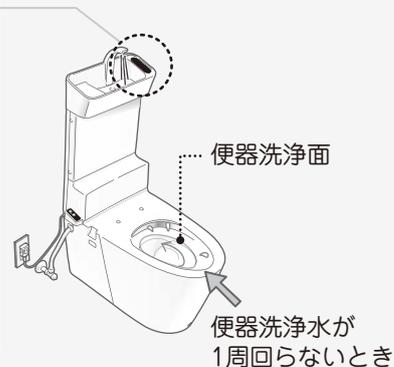
■ 下記の場合は、「手洗い吐水後に便器洗浄をする設定」に変更してください。

出荷時は「便器洗浄と手洗い吐水が同時に行われる設定」になっています。

- 便器洗浄水の勢いが弱く、便器洗浄水が1周回らないとき
- 低水圧ランプが点滅するとき

設定を変更しても
便器洗浄水が1周回らないときは、
水圧が不足しています。
水圧をご確認ください。 **7 ページ**

低水圧ランプが
点滅するとき



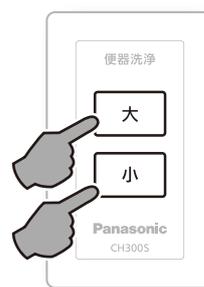
■ 便器洗浄ボタンを押したときの動作の違い

手洗い付き



どちらかのボタンを押すと

リモコン (オプション)



どちらかのボタンを押すと

■ 便器洗浄と手洗い吐水のタイミング

便器洗浄と手洗い吐水が同時に行われる設定

便器洗浄
ボタン
を押すと

手洗い吐水
便器洗浄

↑ 同時に開始

時間の流れ

手洗い吐水後に便器洗浄をする設定

便器洗浄
ボタン
を押すと

手洗い吐水
便器洗浄

↑ 手洗い吐水後に洗浄開始

時間の流れ

■ 設定しないと...

- 設定しないと十分な洗浄水量が得られないため、便やトイレトーパーが便器洗浄面に残ったり、排水管が詰まる場合があります。

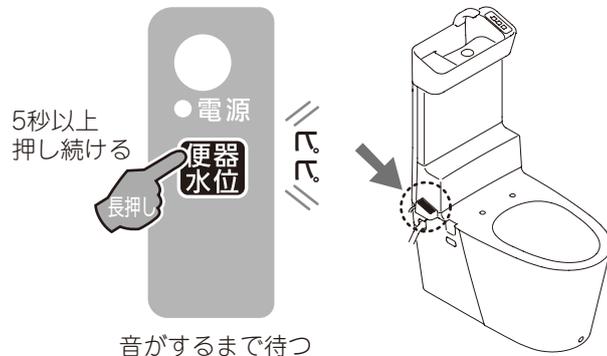


設定の変更方法

1 [便器水位]ボタンを5秒以上押し続け、設定変更モードにする

- [便器水位]ボタンを押すと「ピ」と音がします。そのままボタンを5秒以上押し続けると「ピピ」と音がして電源ランプが点滅し、設定変更モードになります。

[便器水位]ボタンを押すと、機能上 便器の水位が3 cm下がります。異常ではありません。



2 手順 1 の後、10秒以内に便器洗浄[小]ボタンを押す

- 便器洗浄[小]ボタンを押すと「ピ」と音がして、低水圧ランプが点灯し、「手洗い吐水後に便器洗浄する設定」に変更されます。

- ・ 10秒以上放置すると設定変更ができなくなります。その場合は、便器洗浄ボタンを押して一度便器洗浄をした後、再び手順 1 からやり直してください。便器洗浄をしないと設定変更できません。
- ・ リモコン(オプション)の[小]ボタンでは設定できません。

設定すると低水圧ランプが点灯します



3 設定を変更後、約10秒待つ、または[便器水位]ボタンを押す

- 「ピー」と音がして、電源ランプが点灯に変わり、通常動作に戻ります。

- ・ 通常動作に戻らないと便器洗浄および手洗い吐水ができません。また便器水位を下げることはできません。
- ・ 通常動作に戻ってからも便器の水位は下がった状態です。便器洗浄ボタンを押す、または20分経過すると便器洗浄を行い、元の水位に戻ります。

4 元に戻したい場合は、再び 1 ~ 3 と同じ手順を行う

- 「ピー」と音がして、「便器洗浄と手洗い吐水が同時に行われる設定」に変更され、低水圧ランプが消灯します。

お手入れの前に

お手入れ時の注意事項や、効率的なお手入れのために知っておいていただきたいことをご紹介します。



汚れの種類や程度によるお掃除方法

- 汚れの種類にあわせてお手入れ方法で行えば、もっとラクになります。
- 便座のお手入れ方法は、便座に付属の説明書をご覧ください。

赤・ピンク・黄色・茶かっ色汚れ

場所 便器のため水面
手洗いボール
便器や床

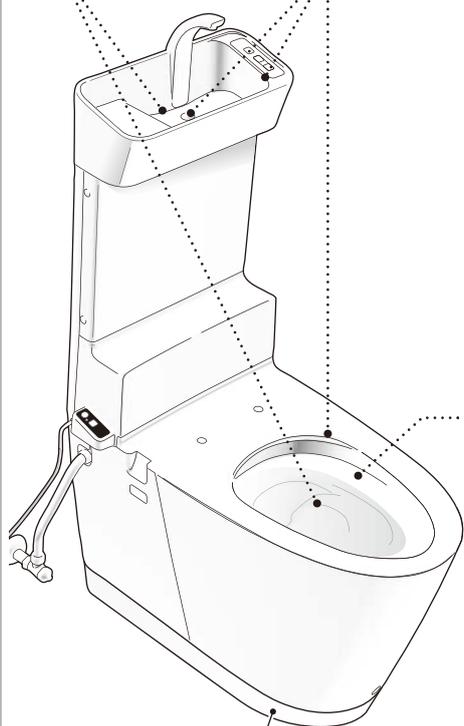
原因 バクテリア
空気中に存在するバクテリア類の細菌で水温や水質などの特定の条件下で繁殖します。
尿による汚れ

お手入れ方法

早めに

- ・トイレ用洗剤(中性)と柔らかい布で落としましょう。
- ・ガンコな汚れは、漂白剤を使った湿布法(19ページ)で落としましょう。

洗剤と道具



台輪(CH301Z)
(オプション)

黒い汚れ

場所 便器・手洗いのふち
手洗い排水口

原因 カビによる汚れ

お手入れ方法

早めに

- ・トイレ用洗剤(中性)や、柔らかい布で落としましょう。
- ・ガンコな汚れは、漂白剤を使った湿布法(19ページ)で落としましょう。
- ・手洗い排水口の汚れは18ページの方法で落としましょう。

洗剤と道具



バリウム(医療用造影剤)

場所 便器

原因 バリウムによる汚れ

お手入れ方法

早めに

- ・トイレ用洗剤(中性)とトイレ用ブラシで落としましょう。

洗剤と道具



■ お手入れに関する情報はホームページでも詳しくご紹介しています。

住まいの設備と建材のサイト
<http://sumai.panasonic.jp/>

住まいと暮らしの総合サイト「すむすむ」
<http://www.sumu2.com/>

お手入れカレンダー

● 汚れすぎてからではお掃除が大変！使用頻度や汚れ具合に応じたスケジュールで効率的にお手入れしましょう。

	日常	月1回	状況に応じて
便器（内側） 	ブラシ洗い		ガンコな汚れを 湿布法で落とす (19 ページ)
便器（外側） 	水ぶき (床も水ぶき)		
手洗い 	外側・手洗いボール内側・ 手洗い吐水口を水ぶき	手洗い排水口を お掃除	
ストレーナ 			水の出が悪ければ 掃除する (20 ページ)
電源プラグ 		ほこりをお掃除	



使用する洗剤と道具

● 洗剤や道具を正しく選べば、製品を傷つけずにキレイが長持ちします。

トイレ用洗剤(中性)	トイレ用ブラシ	トイレ用漂白剤	歯ブラシ	柔らかい布
				
日常の汚れを落とします。	PP (ポリプロピレン)製 ※研磨剤入りやナイロン ブラシは使用できません。 傷の原因になります。	カビなどの黒ずみや黄ば みを落とします。 ※湿布法(19ページ)でお手入れを 行う場合のみ使用可能です。	細部のお手入れに 便利です。	使い古したTシャツや 柔らかいタオルぞうきん などをご用意ください。

お手入れ

⚠ 注意

● 便器のお手入れには下記洗剤を使用しない

製品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因になります。

【使用してはいけない洗剤】

- 台所用合成洗剤(中性)、アラウーノフォーム(便器外側のみ使用不可)
- 酸性・アルカリ性洗剤*1
- 重曹、アルコールを含む洗剤*2
- トイレ掃除用ペーパー*3
- オレンジオイルを含む洗剤
- 柑橘系の香りを有する洗剤
- 消臭剤
- 滴下するタイプの消臭液
- シンナー、ベンジン、消毒薬、その他薬品

*1…湿布法(19ページ)でお手入れを行う場合は使用可能です。

*2…エタノール、イソプロピルアルコールなど

*3…花王製トイレクイックルは使用可能です。(当社試験により確認済み)



禁止



お願い

- 金属部に水や汚水がかかったまま、または結露したまま使用しない
- 金属部に洗剤を使用しない
さびによる製品の損傷や汚れの原因になります。
- 研磨剤の入っているトイレ用ブラシやナイロンたわしおよび洗剤は使用しない
製品の損傷の原因になります。

お手入れする

汚れを放っておくと、悪臭の原因になったり、ガンコな汚れになります。こまめなお掃除がキレイのコツです。



日常

ブラシ洗い・水ぶきする

- 1 便器の外側・手洗いの外側と床を柔らかい布で水ぶきする
 - トイレ掃除用ペーパーを使用しないでください。
 - ※花王製トイレクイックルはご使用いただけます。(弊社試験により確認済み)
- 2 便器内をトイレ用ブラシで水洗いする
 - PP (ポリプロピレン)製で研磨剤の入っていないブラシをご使用ください。
 - 研磨剤入りナイロンたわしは、器具の表面を傷つけますので、絶対に使用しないでください。
- 3 手洗いボール内側、手洗い吐水口を柔らかい布で水ぶきする
 - トイレ掃除用ペーパーを使用しないでください。
 - ※花王製トイレクイックルはご使用いただけます。(弊社試験により確認済み)

月1回

ほこりをお掃除する

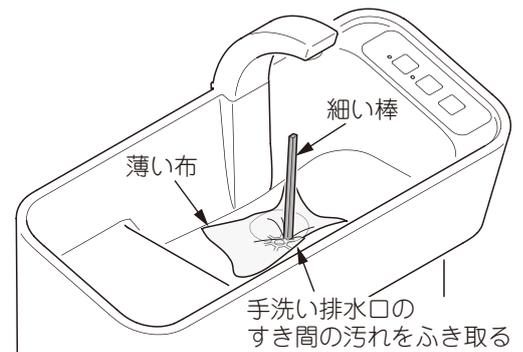
- 1 電源プラグ・コンセントにほこりがついていたら乾いた布でふき取る
 - 放置しておくと火災の原因になります。
 - お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



手洗い排水口をお掃除する 手洗い付きのみ

- 薄い布と細い棒(割りばしなど)を用意してください。

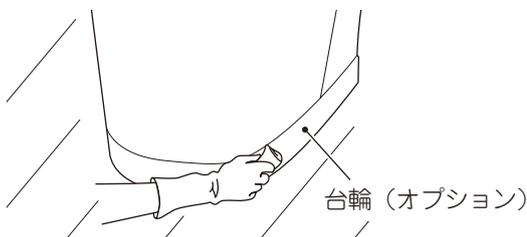
- 1 手洗い排水口に薄い布をかぶせる
- 2 手洗い排水口の格子のすき間に、細い棒(割りばしなど)を差し込んで汚れをふき取る
 - 細い棒を格子内に落とさないようにご注意ください。



汚れが
気になったら

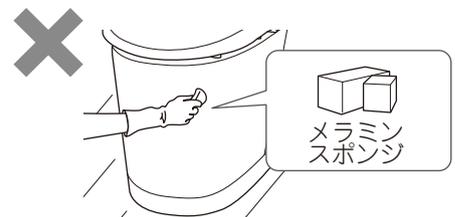
台輪(オプション)をお掃除する

- 1 メラミンスポンジで汚れをこすり落とす



お願い

- メラミンスポンジは、台輪以外では使用しない傷の原因となります。



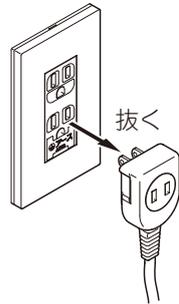
メラミン
スポンジ

ガンコな
汚れには

湿布法によるお掃除

- 浄化槽※をご使用の場合は湿布法に使用したトイレットペーパーを流さないでください。
 - まわりをよくふいて、漂白剤がなるべく浄化槽※へ流れないようにしてください。
- ※単独浄化槽(し尿のみ)の場合。合併浄化槽(し尿および生活排水)や下水道は除く。

1 電源プラグを コンセントから抜く



2 サイドカバー右を外す

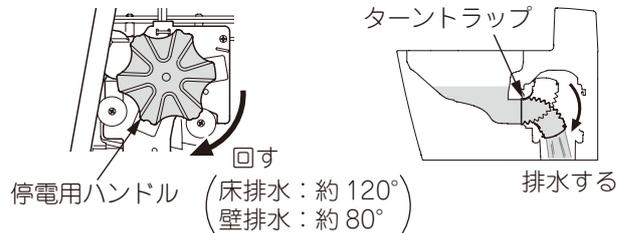
- サイドカバーの取っ手部分を持って引っぱってください。



3 停電用ハンドルを時計回りに回す (床排水：約120°・壁排水：約80°)

- ターントラップが下を向き便器洗浄面の水を排水します。

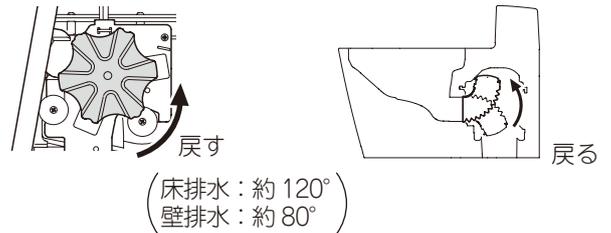
ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。



4 停電用ハンドルを元の位置に戻す (床排水：約120°・壁排水：約80°)

- ターントラップが元に戻ります。

ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。

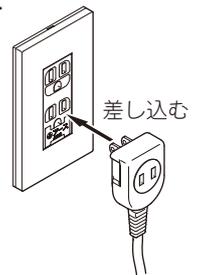


5 便器にトイレットペーパーを敷き、 漂白剤をかけて、3分間放置する

- 換気を十分に行ってください。
- 湿布法によるお掃除中は、下水のにおいが上がることがあります。
- トイレットペーパー以外は使用しないでください。
- トイレットペーパーは一度に3 m以上使用しないでください。



6 電源プラグを コンセントに 差し込む



7 便器洗浄[大]ボタンを押す

- トイレットペーパーを洗い流します。
- 漂白剤が残らないように数回、便器洗浄をします。

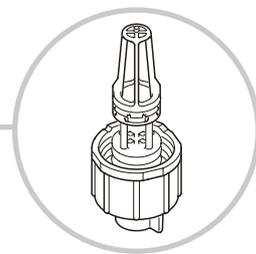


8 サイドカバー右を元通りに取り付ける

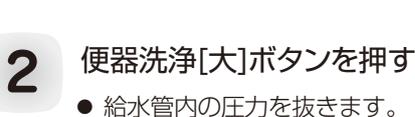
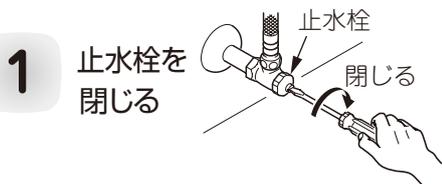
お手入れ

水の出が
悪いときは

ストレーナのお掃除



- ストレーナとは、水中の水アカやごみなどの便器への混入を防ぐフィルターです。
- ストレーナに水アカやごみなどが詰まると適正な洗浄水量が得られなくなります。水の出が悪くなったときは、ストレーナの掃除をしてください。

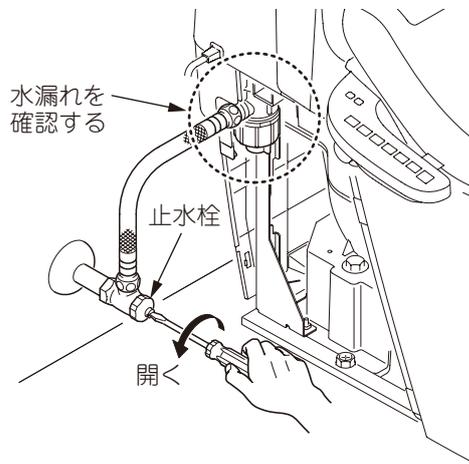
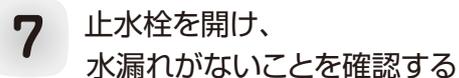
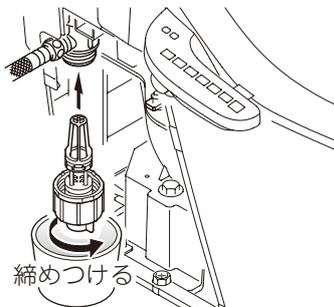
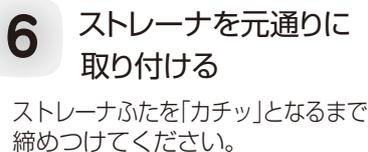
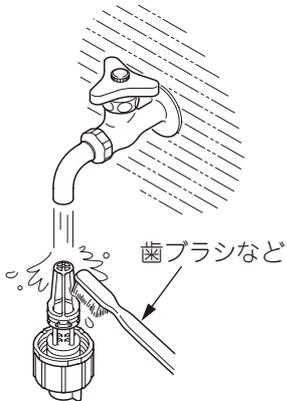
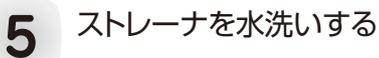
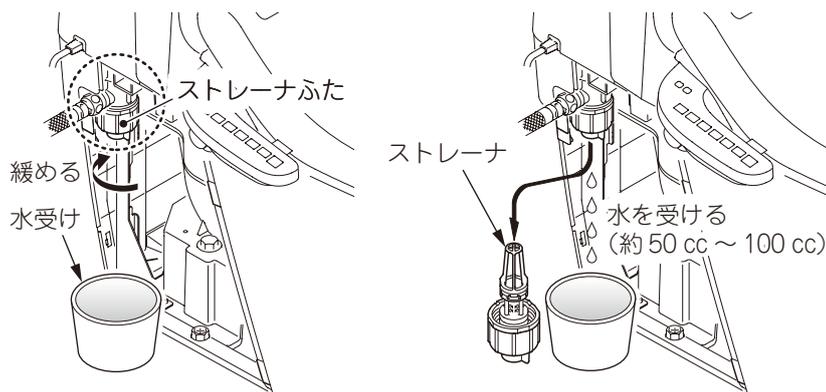
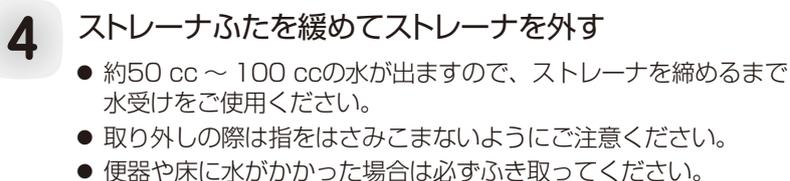
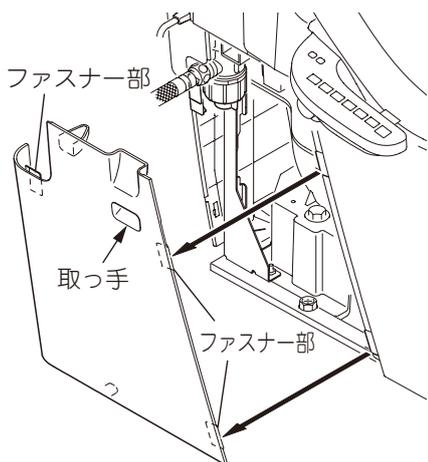
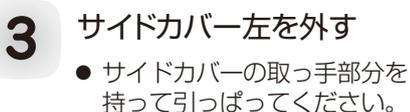


注意



禁止

- 止水栓を開いたままストレーナを外さない
水が噴き出し拡大損害になります。

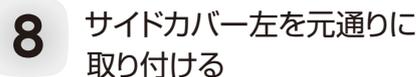


注意



必ず守る

- ストレーナのねじ部に異物がないようにきれいに水洗いする
- ストレーナふたをしっかりと締めつける
水漏れの原因になります。



便器水位ボタンの便利な使いかた

■ 輪ジミのお手入れに便利です。

手洗い付き

手洗い無し

■ [便器水位]ボタンを押すと「ピッ」と音がして便器水位が下がります。

- 便器水位を元に戻すには、便器洗浄ボタンまたは[便器水位]ボタンを押してください。便器洗浄され、元の水位に戻ります。
- 何も操作しなくても、20分以上経過すると自動的に便器洗浄され、元の水位に戻ります。



凍結防止をする

⚠ 注意



必ず守る

- 凍結するおそれがある場合は、凍結防止(水抜きをし、凍結防止ヒータープラグをコンセントに差し込む)をする
- 寒冷地以外の地域でも冬場周囲温度が0℃以下になる場合は、施工業者に依頼して屋外配管・露出配管に凍結防止ヒーターを取り付けるなどの適切な凍結予防対策を実施する
凍結すると配管、便器内部が破損して水漏れの原因となります。



禁止

- 便器にヒーターなどを近づけすぎない
便器の変形、破損によるけがや水漏れ、火災の原因になります。特にハロゲンヒータータイプの暖房器具は、便器から1m以上離してご使用ください。
- 不凍液を直接便器に入れない
便器の破損による水漏れの原因になります。不凍液を使用する場合は、便器内の溜め水を排水し、不凍液を入れたビニール袋で排水口をふさいでください。



- 凍結のおそれがあるときは、暖房器具などでトイレルームを暖めてください。
- 便器内部の水の凍結防止のため、必ず水抜きを行ってください。(詳しい手順は22～23ページで説明しています。)
- 寒冷地仕様の場合は、凍結防止ヒーターを併用してください。

凍結防止

水抜きをする (便器内部の水の凍結防止)

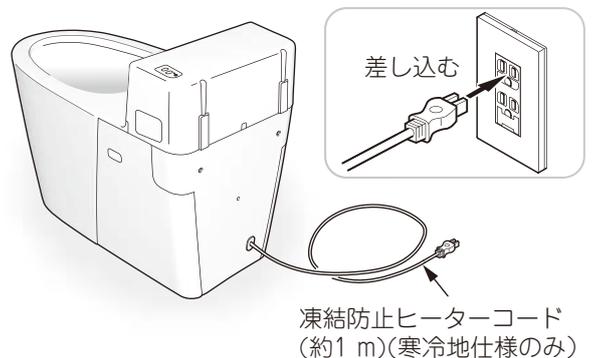
- 1 22～23ページを参照し、水抜きをする

凍結防止

凍結防止ヒーターを使用する (便器洗浄面のため水の凍結防止)

寒冷地仕様のみ

- 1 凍結防止ヒータープラグをコンセントに差し込む
 - 製品品番末尾に(7)がついていれば寒冷地仕様です。(品番記載位置：8ページ)
 - 凍結防止ヒーターは便器のため水を保温します。凍結防止限界温度は-15℃です。トイレルーム内の温度が-15℃以下になる場合は、暖房器具などでトイレルーム内を-15℃以上に保ってください。
 - 凍結防止ヒーターは、3℃以下の温度になると温めを開始し、8℃以上になると温めを停止します。
 - 凍結のおそれがなくなったら、凍結防止ヒータープラグをコンセントから抜いてください。



水抜きをする (凍結防止・長期間使用しないとき)

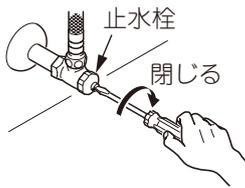


水の腐敗や凍結防止のため、次のようなときは水抜きをしてください。

- ・凍結のおそれがあるとき
- ・長期間(7日以上)使用しないとき

手洗い付きの場合

1 止水栓を閉じる



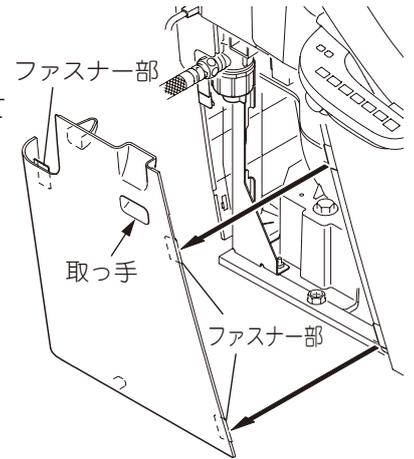
2 便器洗浄[大] ボタンを押す

- ボタンを押して、配管内の圧力を抜いてください。
- 「ピピピ・ピピピ」と音がするまでしばらくお待ちください。



3 サイドカバー左を外す

- サイドカバーの取っ手部分を持って引っぱってください。



注意

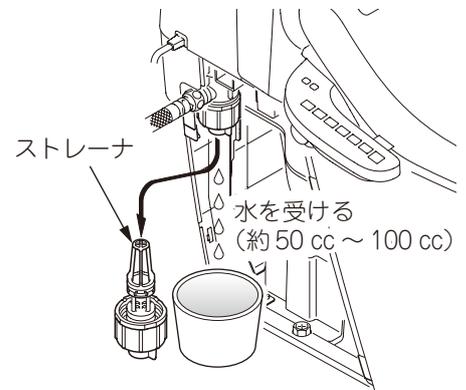
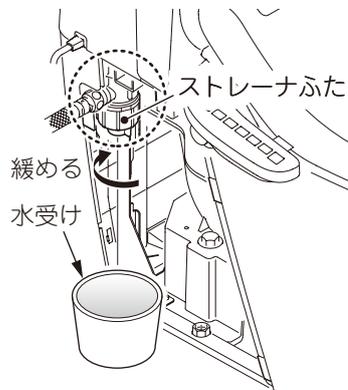


禁止

- 止水栓を開いたままストレーナを外さない
水が噴き出し
拡大損害になります。

4 ストレーナふたを緩めて ストレーナを外す

- 約50 cc ~ 100 ccの水が出ますので、ストレーナを締めるまで水受けをご使用ください。
- 取り外しの際は指をはさみこまないようにご注意ください。
- 便器や床に水がかかった場合は必ずふき取ってください。



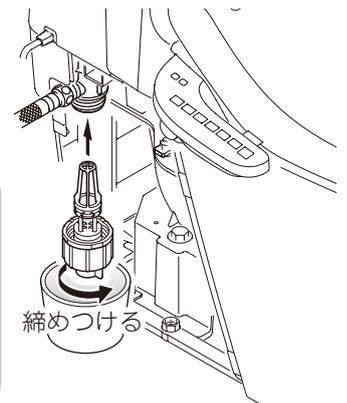
5 [手洗い止/出]ボタンを5秒以上押し続ける

- 手洗い給水ホース内の水を抜きます。
- 「ピピ」と音がして手洗いランプが点滅します。



6 10分以上待つて手洗いランプが点滅しなくなったら、 ストレーナを元通りに取り付ける

- ストレーナふたを「カチッ」となるまで締めつけてください。



注意



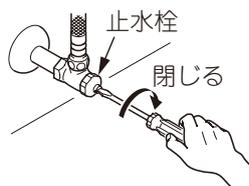
必ず守る

- ストレーナふたを
しっかり締めつける
水漏れの原因になります。

7 サイドカバー左を元通りに取り付ける

手洗い無しの場合

1 止水栓を閉じる

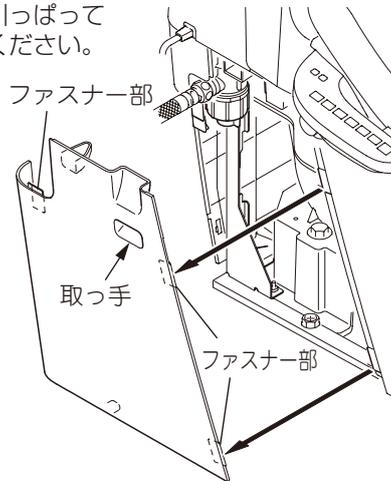


2 便器洗浄[大]ボタンを押す

- ボタンを押して、配管内の圧力を抜いてください。
- 「ピピピ・ピピピ」と音がするまでしばらくお待ちください。

3 サイドカバー左を外す

- サイドカバーの取っ手部分を持って引っぱってください。



注意

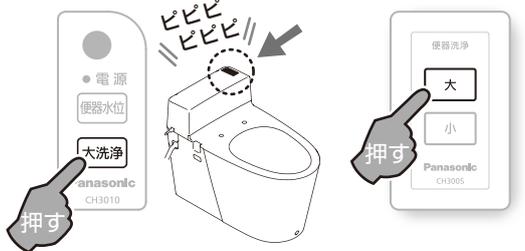


禁止

- 止水栓を開いたままストレーナを外さない水が噴き出し拡大損害になります。

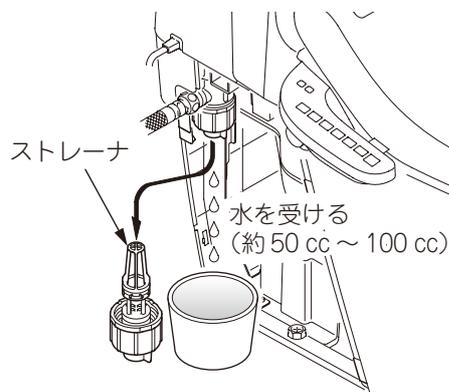
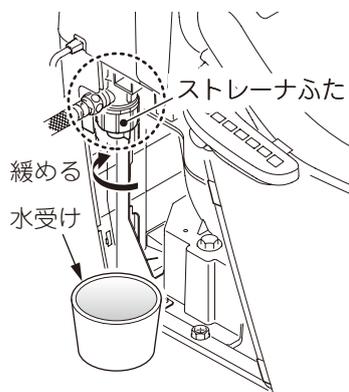
便器操作部

リモコン (オプション)



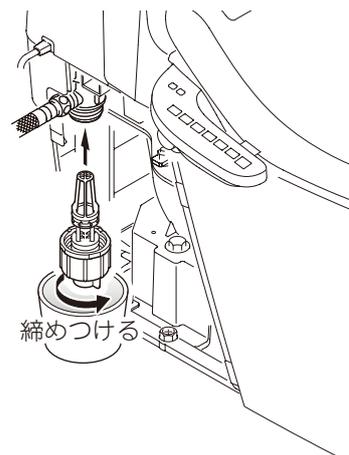
4 ストレーナふたを緩めてストレーナを外す

- 約50 cc ~ 100 ccの水が出ますので、ストレーナを締めるまで水受けをご使用ください。
- 取り外しの際は指をはさみこまないようにご注意ください。
- 便器や床に水がかかった場合は必ずふき取ってください。



5 ストレーナを元通りに取り付ける

- ストレーナふたを「カチッ」となるまで締めつけてください。



6 サイドカバー左を元通りに取り付ける

注意

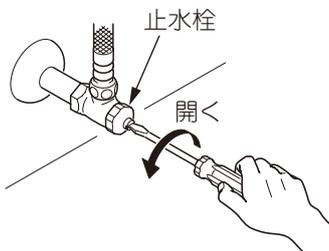


必ず守る

- ストレーナふたをしっかりと締めつける水漏れの原因になります。

再び使用するとき

1 止水栓を開く



2 便器洗浄[大]ボタンを押す

- ボタンを押してください。便器に給水され、元の状態に戻ります。

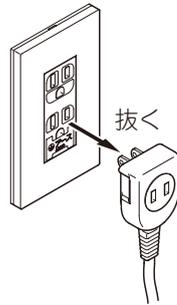


停電・断水したときの排水方法



停電用ハンドルを回して排水する

- 1 電源プラグをコンセントから抜く



- 2 サイドカバー右を外す

- サイドカバーの取っ手部分を持って引っばってください。

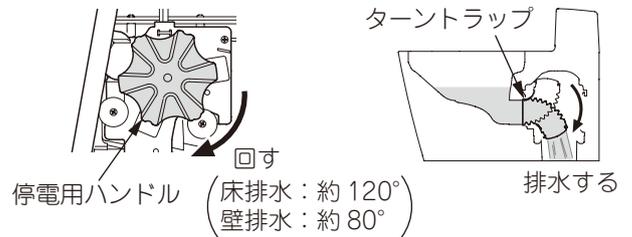


- 3 停電用ハンドルを時計回りに回す
(床排水：約120°・壁排水：約80°)

- ターントラップが下を向き便器洗浄面の水を排水します。

ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。

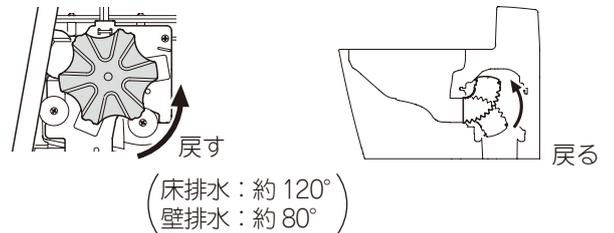
- 完全に排水できない場合は、ターントラップが下を向いたままの状態です便器洗浄面にバケツで水を入れ排水してください。



- 4 停電用ハンドルを元の位置に戻す
(床排水：約120°・壁排水：約80°)

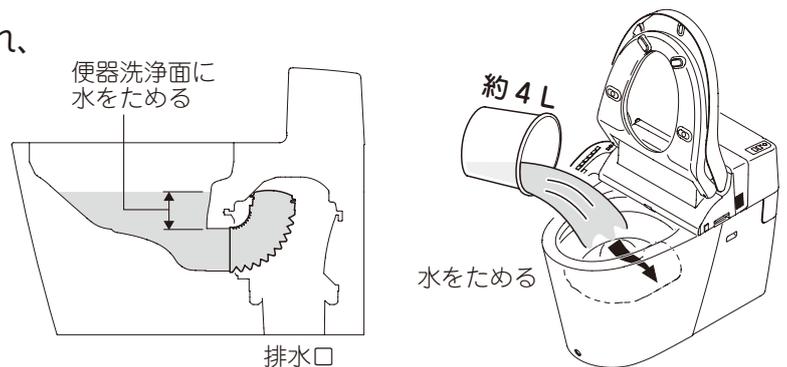
- ターントラップが元に戻ります。

ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。



- 5 便器洗浄面にバケツで水(約4 L)を入れ、水をためる

- 下水管からの有害ガス、悪臭、害虫の侵入を防ぐために便器洗浄面のため水が必要となります。必ず約4 Lの水を入れてください。

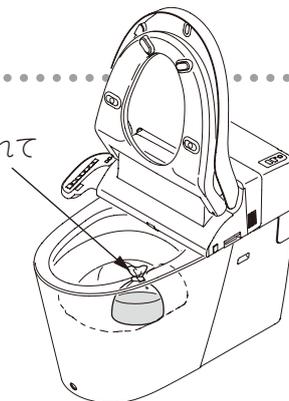


万が一、水をためられない場合は

ビニール袋に水を入れて排水口をふさぐ

- 下水管から臭いが逆流しますので、ビニール袋(幅15～20 cm)に水を入れて排水口をふさいでください。

ビニール袋に水をいれて排水口をふさぐ
(幅15～20 cmのビニール袋を使用してください)



停電ハンドル
が回せない
場合は

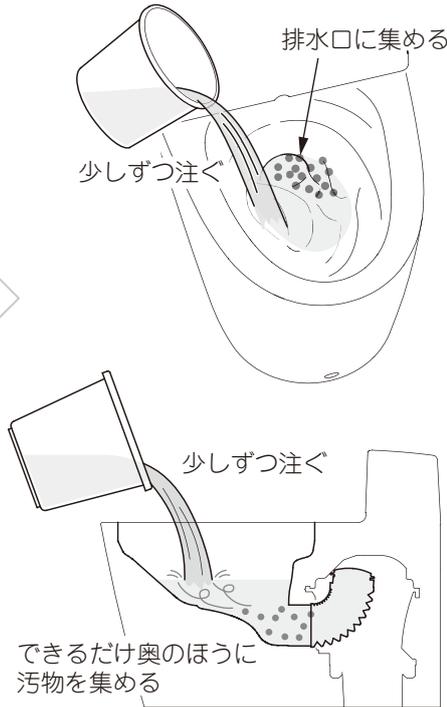
水を注いで排水する

1 バケツに約5 Lの水を用意する



2 まず、汚物が排水口に集まるように少しずつ水を注いで、汚物を排水口に集める

- 水を使い切らないようにしてください。



3 残っている水を排水口に一気に注ぐ

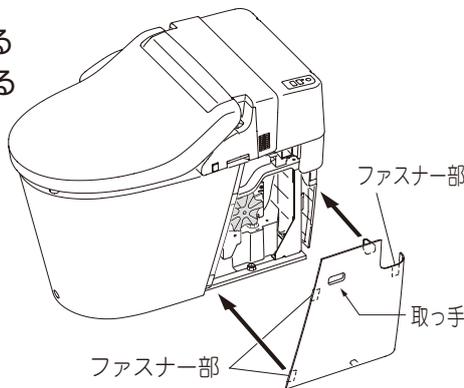
- 汚物が流れきらない場合は、さらに約5 Lの水を用意して排水してください。
- トイレtp>紙は、完全に流しきれず残る場合があります。



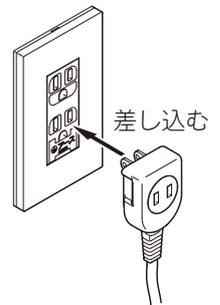
停電・断水が復旧したら

1 サイドカバー右を外している場合は、元通りに取り付ける

- 取り外したまま使用すると、サイドカバー内側に直接光が入り、動作不良を起こす場合があります。



2 電源プラグを抜いている場合は、コンセントに差し込む



3 便器洗浄[大]ボタンを押す

- ビニール袋で排水口をふさいでいる場合は必ず取り除いてから行ってください。



便器が詰まったとき



⚠ 注意



禁止

- 便器が詰まった場合は、続けて洗浄操作しない
便器から汚水があふれる原因になります。

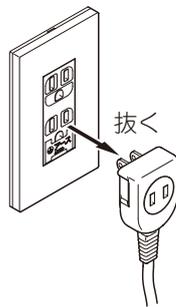
方法

1

停電用ハンドルを回して詰まりをとる

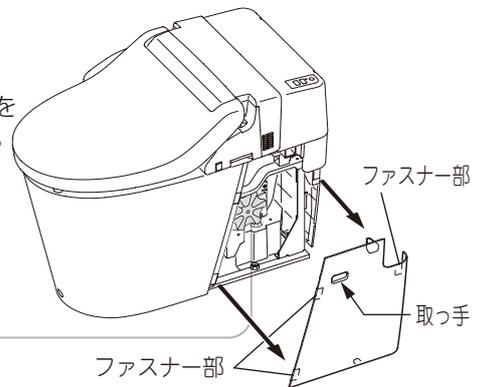
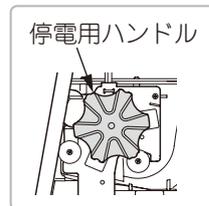
- まずこちらの方法をお試しください。
- 汚物およびトイレトーパー以外が詰まっている場合は、販売店、施工業者へご依頼ください。
異物を排水管に詰まらせるおそれがあります。

1 電源プラグをコンセントから抜く



2 サイドカバー右を外す

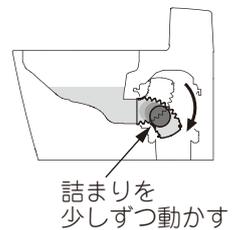
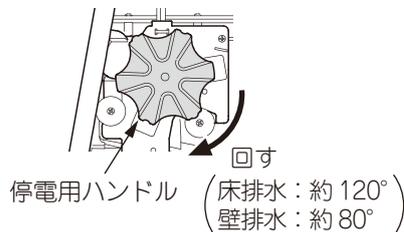
- サイドカバーの取っ手部分を持って引っ張ってください。



3 停電用ハンドルを時計回りに回す (床排水：約120°・壁排水：約80°)

- ターントラップが下を向き便器洗浄面の水を排水します。

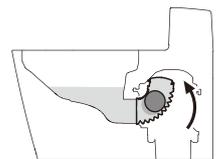
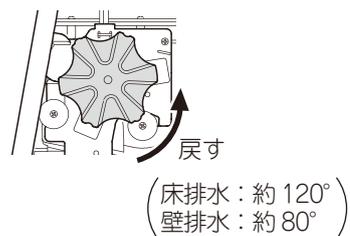
ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。



4 停電用ハンドルを元の位置に戻す (床排水：約120°・壁排水：約80°)

- ターントラップが元に戻ります。

ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。



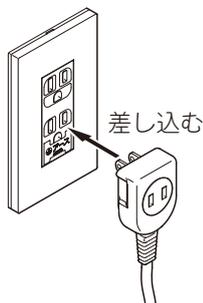
5 詰まりがとれるまで手順 3、4 を数回繰り返す

- それでも詰まりがとれない場合は、方法2を行ってください。

6 詰まりがとれたら、サイドカバー右を元通りに取り付ける

- ため水が排水されたら、汚物つまりは解消されています。

7 電源プラグをコンセントに差し込む



8 便器洗浄[大]ボタンを押す

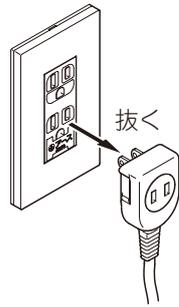


方法 2

ラバーカップを使って詰まりをとる

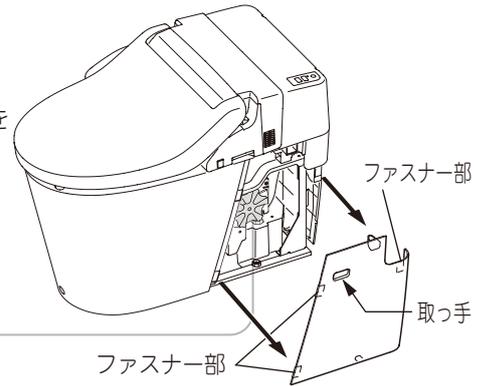
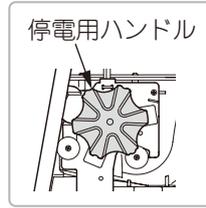
- 方法1でうまく詰まりがとれないときに行ってください。
- 詰まりを取るために大きめのスポンジが必要です。

1 電源プラグをコンセントから抜く



2 サイドカバー右を外す

- サイドカバーの取っ手部分を持って引っぱってください。



3 止電用ハンドルを時計回りに回す (床排水：約120°・壁排水：約80°)

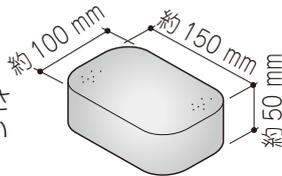
- ターントラップが下を向いている状態にします。

ハンドルを回しすぎると破損のおそれがあります。



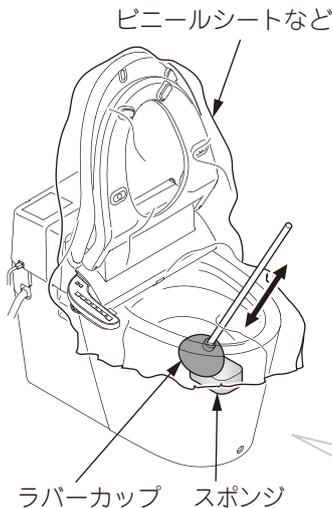
4 排水口の凹凸部分をスポンジで覆う

- 幅150 mm×100 mm、高さ50 mm程度の市販の柔らかいスポンジを用意してください。



6 市販のラバーカップ (推奨直径約165 mm)で スポンジの上から 排水口を繰り返し押す

- 便器洗浄面のため水が少なくなり、ラバーカップが水につからなくなったら、便器洗浄面に水を足してラバーカップが水につかる状態で排出してください。
- ラバーカップが使用できるのは、汚物やトイレットペーパーが詰まったときです。それ以外の物(ボールペン、生理用品など固形の異物)が詰まった場合は、無理にとらずにお近くの工事店にご相談ください。

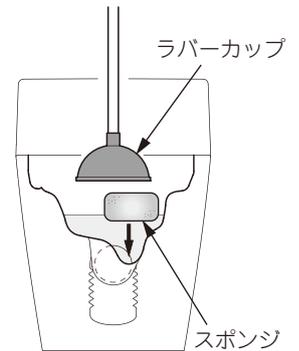
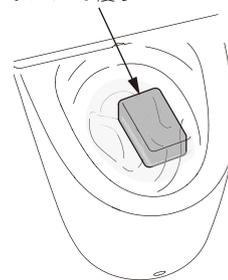


5 ビニールシートなどで便器を覆う

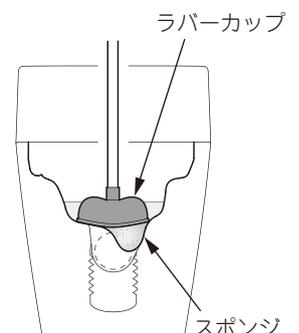
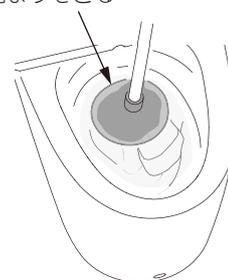
- ラバーカップ使用時に水がはねます。

■詰まりとりのポイント

排水口の凹凸部分をスポンジで覆う



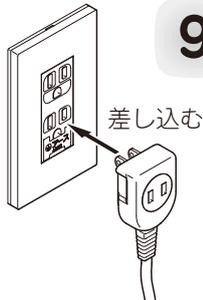
ラバーカップで詰まりをとる



7 詰まりがとれたら、サイドカバー右を元通りに取り付ける

- 使用したスポンジは、便器へ流さず取り除いてください。

8 電源プラグをコンセントに差し込む



9 便器洗浄[大]ボタンを押す

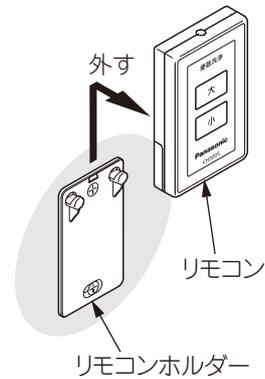


リモコン(オプション)の電池が切れたら

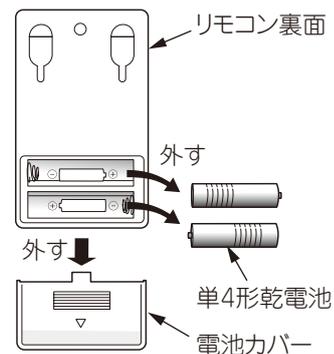


- リモコンの効きが悪くなりましたら電池が切れている可能性があります。その場合は、新しい電池に交換してください。
- 電池の取り扱いについては、4ページの「安全上のご注意」をご確認ください。

1 リモコンホルダーからリモコンを外す

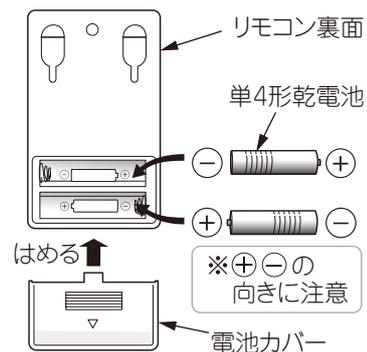


2 電池カバーを外し、電池を外す

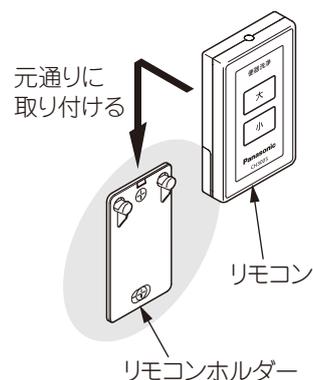


3 新しい電池を入れ、電池カバーをはめる

- 単4形乾電池を2個ご使用ください。
- 電池の⊕、⊖を正しく入れてください。
- 電池寿命は約1年です。交換するときは2個とも新しい単4形乾電池に交換してください。
- 長期間使用しないときは電池を取り出してください。



4 リモコンホルダーにリモコンを元通りに取り付ける



故障かな?と思ったら

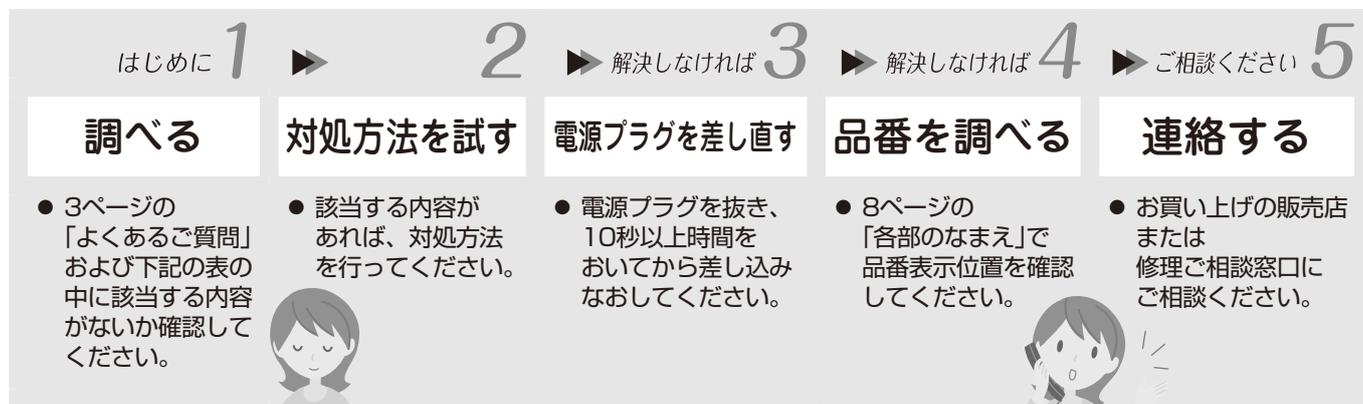
修理をご依頼いただく前に、まずこちらの内容をご覧ください、対処方法があればお試しください。



お問い合わせ
の前に

ご確認の流れ

- お問い合わせの前に、下記の手順にしたがい、確認を行ってください。



ご確認の流れ

■ 電源ランプ

現象	原因	処置	参照ページ
電源ランプが点灯しない	電源プラグが完全に差し込まれていない。	電源プラグを根元まで完全に差し込んでください。	10ページ

■ 便器部

現象	原因	処置	参照ページ
「ピピピ」と音が鳴り、洗淨できない 電源ランプが点滅している	断水している。	汚物を流す場合は「停電・断水したときの排水方法」にしたがって排水してください。	24ページ
	止水栓が閉じている。	止水栓を開けてください。	10ページ
	ストレーナが詰まっている。	ストレーナを掃除してください。	20ページ
	使用水圧(流動時)が低い。	販売店・施工業者に適正な水圧(流動時)が確保されているかを確認してください。	7ページ
「ピーピーピー」と音が鳴り、洗淨できない 電源ランプが点滅している	ターントラップの位置がずれている。	一度電源プラグを抜き、10秒以上おいてから差し込みなおし、再度操作してください。復帰しない場合は販売店・修理ご相談窓口にご相談ください。	-
	止水栓を絞りすぎている。	止水栓を開けてください。	10ページ
便器洗淨水の勢いが弱い 便器洗淨水が1周回らない 便器洗淨面のため水が少ない	ストレーナが詰まっている。	ストレーナを掃除してください。	20ページ
	使用水圧(流動時)が低い。	販売店・施工業者に適正な水圧(流動時)が確保されているかを確認してください。	7ページ
	キッチン、お風呂場などの水を同時に使用しているため、一時的に水圧が低下している。 【手洗い付きタイプ】 便器と手洗いの水を同時に使用しているため、一時的に水圧が低下している。	使用環境や条件によるもので故障ではありません。 【手洗い付きタイプ】 便器洗淨水を確保するために、「手洗い吐水後に便器洗淨をする設定」に変更することをお勧めします。	7・14ページ
便器洗淨水の勢いが強く、水がはねる 便器洗淨音が大きい	使用水圧(流動時)が高い。	止水栓を絞ってください。	7・10ページ
便器洗淨水の勢いが強すぎて「ピピピ」と音が鳴り、電源ランプが点滅している	給水弁が故障している。	至急、止水栓を絞って販売店・修理ご相談窓口にご相談ください。	-
便器の洗淨水が止まらない	給水弁が故障している。	至急、止水栓を閉じて販売店・修理ご相談窓口にご相談ください。	-

■ 便器部(前ページからの続き)

現象	原因	処置	参照ページ
便器洗浄後に便器から「ピタ」「ピチャ」という音がする	洗浄後、ターントラップからあふれる水の音です。	故障ではありません。洗浄後の便器洗浄面のため水を確保するものです。	6ページ
便器洗浄時に「チョロチョロ」という音がする	節水性の高い洗浄のために発生する水の音です。	故障ではありません。	6ページ
便器洗浄面のため水が確保できない	次のいずれかの方法で封水を確保してください。 ■ 方法1: 便器洗浄[大]ボタンを押す。 ■ 方法2: 電源プラグをコンセントから抜き、10秒後に再びコンセントに差し込む。その後、便器洗浄[大]ボタンを押す。 ■ 方法3: ストレーナの掃除をする(20ページ参照)。その後、便器洗浄[大]ボタンを押す。それでも解決されない場合は、販売店・修理ご相談窓口にご相談ください。		
傷がついた	固い物やとがった物などを便器に落とした。ぶつけた。	細かな傷であれば歯磨き粉や市販のアクリル用コンパウンドでの補修が可能です。(ただし深い傷の場合は補修できません)	
汚物が便器洗浄面に付着する	便質によっては付着することがあります。	定期的なお手入れをお願いします。	18ページ

■ 手洗い付きタイプ

現象	原因	処置	参照ページ
低水压ランプが消えている	「便器洗浄と手洗い吐水が同時に行われる設定」になっている。	故障ではありません。	14ページ
低水压ランプが点滅している	便器と手洗いの水を同時に使用しているため、一時的に水压が低下している。	故障ではありません。便器洗浄水を確保するために、「手洗い吐水後に便器洗浄をする設定」に変更してください。	7・14ページ
	上水道で加圧ポンプが設置されている場合、水压の立ち上がりが遅れることがある。	故障ではありません。必要に応じて手洗い吐水時間設定を変更してください。	11ページ
低水压ランプが点灯している	「手洗い吐水後に便器洗浄する設定」になっている。	故障ではありません。	14ページ
手洗い操作部のボタンを押しても動作しない	コネクタが正しく接続されていない。	販売店・修理ご相談窓口にご相談ください。	-
	設定が「特別モード」になっている。	故障ではありません。	施工説明書 29ページ
便器洗浄ボタンを押しても手洗いから水が出ない	手洗い吐水時間の設定が「0秒」になっている(手洗いランプが消えている)。	故障ではありません。必要に応じて手洗い吐水時間設定を変更してください。	11ページ
[手洗い 止/出]ボタンで水を出している時に便器洗浄したら水が勝手に止まる	手洗い吐水時間の設定に従って止まっている。	故障ではありません。製品仕様によるものです。	9ページ
設定変更ができない	設定変更モードにした後10秒以上経っている。	便器洗浄ボタンを押して一度便器洗浄をした後、再び設定変更を行ってください。	11・15ページ
手洗い洗浄水の勢いが極端に弱い	給水弁が故障している。	販売店・修理ご相談窓口にご相談ください。	-
手洗い洗浄水の勢いが強く水がはねる	給水弁が故障している。	手洗い吐水時間を「0秒」に設定し、販売店・修理ご相談窓口にご相談ください。	11ページ
手洗いの洗浄水が止まらない	給水弁が故障している。	至急、止水栓を閉じて、販売店・修理ご相談窓口にご相談ください。	-
便器洗浄後に手洗い吐水口から勝手に水がでる	施工直後であったり、水抜きをしたため通水経路内に空気が残っている。	故障ではありません。何度か通水すると止まります。	-

■ リモコン(オプション)

現象	原因	処置	参照ページ
リモコンが作動しない	リモコン受光部(便器側)、リモコン発光部に直射日光が当たっている。	カーテンなどで直射日光が当たらないようにしてください。	7ページ
	リモコン受光部(便器側)、リモコン発光部が汚れている。	リモコン受光部(便器側)、リモコン発光部を柔らかい布でふいてください。	7ページ
	リモコン受光部(便器側)、リモコン発光部の上方に棚などの障害物がある。	障害物を取り除いてください。	7ページ
	リモコンの位置が便器から遠くに取り付けられている。	リモコンの取付位置を変更してください。	施工説明書 共通の手順3・4
	リモコンの電池が切れている。	新しい電池に交換してください。	28ページ
	電池の⊕、⊖ が逆になっている。	電池を正しい向きに入れてください。	28ページ
	部屋の壁や天井が黒色など濃い色である。	トイレルームの壁や天井の色を明るい色に変更してください。	7ページ

定格・仕様

品番	手洗い付き	手洗い無し
	CH3010WST(7)※, CH3010PWST	CH3010WS(7)※, CH3010PWS
電源	AC100 V 50 / 60 Hz	
最大消費電力	15 W (寒冷地は、42 W)	9 W (寒冷地は、36 W)
電源コード長さ	1.0 m	
便器	洗浄方式	ターントラップ式
	洗浄水量	大：4.6 L/回 小：3 L/回 (流動時0.2 MPa時)
	凍結防止ヒーター	AC100 V 50 / 60 Hz 26.4 W (電源コード有効長 約1.0 m) [寒冷地仕様のみ]
	保護装置	バイメタルスイッチ、温度ヒューズ [寒冷地仕様のみ]
手洗い	吐水量	約2 L/分 —
リモコン(オプション)	ワイヤレスリモコン(単4形乾電池2個)	
使用水圧範囲	0.05 MPa(流動時) ~ 0.75 MPa(静止時)	
給水温度範囲	0 °C ~ 35 °C	
周囲使用温度範囲	0 °C ~ 40 °C	
寸法 幅×奥行×高さ	380 mm×700 mm×1065 mm	380 mm×700 mm×535 mm
製品質量	17.6 kg	12.5 kg

※ (7) : 寒冷地仕様

便座交換について

お近くの販売店に取り付け可能な機種をご確認ください

- 一部の機種で、便ふたが開いた状態では、手洗いボールが便ふたにかくれて手が洗いにくなる場合があります。
- ソフト閉止機構付きの便座をご使用ください。
(便座のソフト閉止機構が壊れた場合はすみやかに交換してください。)

定期的な点検のお願い(有料)

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー)は、5年を目安に定期点検を受けていただくことをお勧めします。
なお、点検は修理ご相談窓口にご相談ください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

- まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年 月 日

■保証書（別添付）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体 2 年間
(但し、電気部品は 1 年間)

■補修用性能部品の保有期間 7 年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

修理を依頼されるとき

- まず、使用機器の電気・水道などの元を断ち、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

- ①品名
- ②品番 ※品番記載位置は8ページをご覧ください。
- ③お引き渡し日
- ④異常の状況 (できるだけ具体的に)

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

- 保証期間を過ぎていたときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

- 修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】 お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品の情報はホームページでご確認ください。

パナソニック 住まい

検索

<http://sumai.panasonic.jp/>

- 転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト

ハイ・パーツショップ

検索

<https://sumai.panasonic.jp/parts/>

ハイ・パーツショップ (一般のお客様用)

フリーダイヤル  **0120-055-802**

※携帯電話・PHS からのご利用になれます。

【受付時間】 月～金 / 9:00～18:00 土・日・祝日 / 9:00～17:00

※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。

※ビジネスのお客様はお取引先の販売ルートへお問い合わせください。

- 左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1224

修理のご用命は

パナソニック ライフソリューションズ 修理サービスサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック ライフソリューションズ 修理ご相談窓口

【受付時間】 月～土 / 9:00～19:00

日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00

フリーダイヤル  **0120-872-150**

※携帯電話・PHS からのご利用になれます。

- 左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1090

商品のお問い合わせは

パナソニック 住まいの設備と建材サポートサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/>

パナソニック 照明と住まいの設備・建材お客様ご相談センター

【受付時間】 365日 / 9:00～18:00

フリーダイヤル  **0120-878-709**

※携帯電話・PHS からのご利用になれます。

- 左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1109

- FAX ……………フリーダイヤル  **0120-872-460**

音声ガイダンスを短くするには

案内が聞こえたら電話機ボタンの「8」と「2#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用の便器の点検を！



こんな症状はありませんか？

- 電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
- 本体・プラグ・電源コードや便座コードがさわれないほど熱くなっていませんか。
- コードにキズはありませんか。
- 異常な臭い(焦げるような)や音が出ていませんか。
- 触ると電気(ビリビリ)を感じることはありませんか。
- プラグ刃のがたつきがありませんか。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

パナソニック株式会社 水廻りシステムビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2019

TOMS071

Dx1215-3049